



お知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて

令和3年4月1日 (公財)鷹揚郷腎研究所弘前病院

当院では、患者さんが安心して受診・入院していただけるように、下記の新型コロナウイルス感染防止の取り組みを行っております。皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

- マスクのご着用
院内では症状の有無に関わらず、常時マスクの着用をお願いいたします。
- 入口での検温の実施
赤外線サーモカメラで発熱チェックを行っております。お声がけする場合がありますのでご了承ください。
- アルコールによる手指消毒
院内に入る前に、アルコールによる手指消毒を行っていただきます。
- 問診の実施
患者さん、ご家族等の県外移動、周囲の方の感染歴等について、受診の際にお伺いします。
- 付き添い人数の制限
付添が必要な方は感染防止の為、最小限での人数でご来院いただきますようお願い致します。
- 院内環境の消毒、換気の実施
待合室・院内設備・医療機器等の定期的な消毒、院内の定期的な換気を行っています。
- 受付・外来・薬剤部窓口にアクリル板・ビニールシートの設置
対面での接触する場所では、飛沫による感染予防を行っています。
- 発熱・風邪症状がある場合の対応
事前に電話連絡をしていただくようお願いしております。

患者友の会より 弘前管内で、最近コロナ感染が多発しております。皆様、くれぐれもご注意を！

① **会員募集は6月14日(月)～6月19日(土)まで**、第1透析室、第2透析室の前の廊下にて、**毎日12:30—14:00の間**に募集いたします。

入会申込書にお名前他ご記入の上、会費6500円(分割も可)をご持参くださるよう、お願い申し上げます。

② **青森県腎協定期総会**は6月20日青森市ねむの木会館で開催いたしますが、コロナ感染の「密」を避けるため、**役員のみ**で開催いたします。

③ **新型コロナワクチン**を鷹揚郷弘前病院で接種できるようになりました。

皆様もぜひワクチンを接種いたしましょう。

新型コロナワクチン

接種スケジュールについて

～薬剤部より

★6月下旬より65歳以上の透析患者さん

★8月中旬頃より65歳未満の透析患者さん

★透析をされていない患者さんに関しましては8月以降の予定となっております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

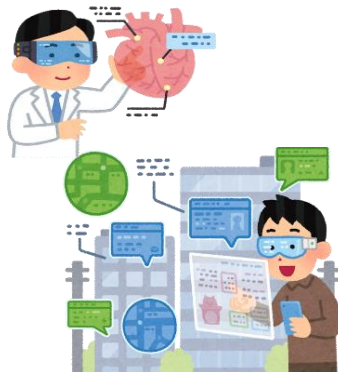
リレー寄稿

こんにちは、コンピュータ室の勢州谷匡士です。

みなさまスマートフォン使っていますでしょうか？今回はスマートフォンの“スマート”な部分、高度な情報処理機能が加わった機器のお話になります。

画面をタッチするタイプのスマートフォンが登場してから14年が経ち、その機能も当然のように進化してきましたが、すごいと言える目新しい物は見掛けなくなりました。そんな成熟した時期になると、次はどんな物が作られるのかという考えになります。

知名度はまだ低いですが**スマートグラス**という物があります。眼鏡を通して空中に映像を映し出す物なのですが、現在成長中の分野です。iPhoneを生み出したAppleから将来的に新商品が出るという話があるため、もしかすると流行に火がつくかもしれません。



では、**スマートフォン**に取って代わる**未来の機器**はどのようになるのでしょうか、私が勝手に想像するには、網膜に直接投影できるスクリーンを持ち、脳波を使って考えるだけで大まかな操作が出来て、細かい操作はジェスチャーで行う物です。どうでしょう未来感がありますでしょうか？今はまだ装置が大きく、精度が高くないので身に着けるレベルには達していませんが、全て今ある技術で出来ています。皆さんが想像する未来のスマート機器はどんな物ですか？少し考えを巡らせてみると楽しいのではないのでしょうか。

今回は臨床工学技士の石垣陽介さんへリレーを繋ぎたいと思います。

ワンポイントアドバイス

～第二透析室より

合併症を減らすために……

毎日透析患者さんの看護に携わっていると、心臓の機能が悪く、**2内を受診する患者さん**、足の傷が悪化し、**皮膚科・整形外科を受診する患者さん**の多さに驚かされます。

透析患者さんは、医師の「除水が多いよ」「リンが高いよ」と言う言葉をよく耳にすると思います。正直、「うるさいな」「わかってるよ」と言いたくなる人も多いことでしょう。なぜ医師は口癖のように言うのでしょうか？

腎臓が悪くなると、水分を尿として排出することができず体にたまります。**血液中に水分が多くなると**、血液を全身に送り出す心臓に負担がかかります。透析間の体重増加が多く、透析のたびにドライウェイトまでしっかり除水できない場合には、**過剰な水分**を常に体内に残してしまう事となり、心臓への負担を増すことにつながります。

また、リンを多く含んだ食べ物を食べ、**血液中のリンが高くなると**、血管の壁や心臓の弁にくっついて石のように硬く動脈硬化が進み、心臓弁膜症を起こすことがあります。足や手の血管の動脈硬化が進み血管が詰まると、壊死を起こし切断を余儀なくされることにつながります。

過剰な食事・水分摂取は様々な合併症を引き起こします。心臓が悪く手術をしなければならない、足の血流が悪く切断しなければならないという患者さんを減らしたいのです。だから医師・看護師はうるさくいうのです。

長い透析治療生活の中で、**たまには美味しいものを食べたい、飲みたいと思う事**はあると思います。365日きっちり守っていたらもちませんよね。楽しみはたまにだからワクワクするのです。息抜きをするための特別な日を、自分なりに決めてみてはいかがでしょうか。

雑学クイズ 答えは右に

クイズ①

安全第一の続き、第二って何？

1. 生産
2. 品質
3. 利益



クイズ②

話の「さわり」とは？

1. 話の最初の部分
2. 話のメインの部分
3. 話の最後の部分

雑学しかじか

笑える話

以前、勤めていた職場の男の先輩の話。

学生の時にテストの漢字の読みで

「天照大神(あまてらすおおみかみ)」

の読み方を知らず、

「てんてるだいじん」

と書いたそうです。

確かにそう読める！！

なんだかカワイイ神様みたいです。

返って来た答案用紙には**大きく×**

があり、その下には**「ナイス！」**と

赤字でコメントがあったそうです。

ほぼ日刊イトイ新聞



クイズ① 正解は **2.品質**

安全第一は**「安全第一、品質第二、生産第三」**というアメリカの製鉄会社の経営方針からきている。もともとは「生産第一、品質第二、安全第三」だったが、従業員の安全を優先したほうが結果的に生産性も上がったので、「安全第一、品質第二、生産第三」になったのだ。

クイズ② 正解は **2.「話のメインの部分」**

話の最初にある導入部分の事を「さわり」と誤解している人が多いが、「さわり」とは話のメインの部分(重要な部分)のことなのだ。「さわり」は元々、邦楽に関係する言葉で、義太夫節の最大の間かせどころ、聞き所とされている箇所を指した。それが転じて音楽や物語の最も感動的な部分、話や文章の要点などという意味で使われているという。

「さわり」について誤解している人は「国語に関する世論調査」によると人口の半分にも及ぶという。(文化庁月報NO.514より)

【編集後記】

例年より早い梅雨入りで、雨の被害が出た所もあるかと思えば、宮古島では雨が降らず、さとうきびの葉が赤茶けているとか。さらに北海道の山沿いでは朝に氷点下の気温を記録した地域があるそう。そうなると津軽地方は暮らしやすい？